

研修 評価

研修名	看護倫理 共に考えよう看護倫理～実践中で磨く倫理的感受性～				
領域	意思決定を支える力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（Ⅰ～Ⅳ） 募集数（80 人）応募数（68 人）参加数（67 人）会員数（63 人）非会員数（4 人）				
日 時	令和 6 年 11 月 29 日（金曜日） 10：00～16：00				
ねらい（目標）	1. 日々の看護実践で感じる倫理的ジレンマに対して、「看護職の倫理綱領」をもとに振り返る 2. 実践場面における倫理的課題を共有し倫理的感受性を高める				
講 師	宮子 あずさ 看護師・著述業				
内容・方法	○講義内容 ・「看護職の倫理綱領」を看護実践と関連して理解する ・倫理的葛藤を抱いた事例について振り返る ・事例検討 ○研修方法 ・講義及び演習				
結 果	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; float: left; margin-right: 10px;"> 評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上 ④アンケートの意見 </div> ○参加者数 67 名 84% 【達成】・未達成 ○アンケート結果（回収率 36%） ・理解度 95.8% 【達成】・未達成 ・自己課題の達成度 83.3% 【達成】・未達成 ○受講者の意見 ・倫理について改めて考えさせられる研修でした。 ・実例を多く示しながら講演していただき、共感できる内容でとてもわかりやすかった。 ・倫理綱領をただ読むより、意味を十分に理解できた。 ・グループワークはいい。もっと先生の話を聴いていたかった。 ・事例検討の時間がもう少しあると、より深く話し合いができたように感じた。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：妥当であった。 ・アンケート結果：研修のねらいと内容についての整合性は 95.8%であり、目標は達成した。 ○総括 ・「看護職の倫理綱領」が看護を実践するうえでの柱であり、倫理的感性を磨くためにも、今後も研修を継続する。 ・グループワーク時に講師に背を向ける配置となったグループがあったため、あらかじめ説明をする必要があった。				
課 題	・特になし				
担当者	教育委員				